

入学希望の皆様へ	在学生の皆様へ	卒業生の皆様へ	企業の皆様へ	地域の皆様へ	教職員の皆様へ			
ホーム	長崎大学について	学部・大学院・附属施設	修学案内	学生生活	留学・国際	研究活動・産学官連携	就職情報	入試情報

ホーム > 長崎大学について > 大学からのお知らせ > ニュース&トピックス一覧 > 長崎・ヒバクシャ医療国際協力会研修生が片峰学長を表敬訪問

長崎大学について

長崎・ヒバクシャ医療国際協力会研修生が片峰学長を表敬訪問

学長メッセージ
大学からのお知らせ
ニュース&トピックス
イベント情報
学術情報
公開講座
広報誌
施設貸出案内
宿泊施設「親月荘」のご案内
東京事務所(長崎大学教職員・学生・OB専用)
調達・工事情報
教職員採用情報
大学案内
理念、ミッションの再定義及び特色
ロゴマーク・学歌など
寄附金・共同研究・受託研究
情報公開・個人情報保護
数字で見る長崎大学
大学点検・評価
卒業生向け情報
国際戦略

いいね! 0 ツイート 4 G+ 0 Bookmark 0

2015年07月28日

本学において放射線被ばく医療に関する恒例の夏期医学研修等を受ける研修生6名が、長崎・ヒバクシャ医療国際協力会(NASHIM)の招きで来崎し、7月23日(木)、片峰学長を表敬訪問しました。本年度23回目となり、延べ140名近い旧ソ連圏からの研修生を、原爆後障害医療研究所と大学病院を中心に受入れて指導しています。NASHIM研修生は、ロシア連邦、ウクライナ、ベラルーシ共和国及びカザフスタン共和国でチェルノブイリ原子力災害医療やセミパラチンスク核災害医療に直接従事している医師及び研究者です。7月15日(水)に長崎に到着、8月17日(月)までの約1ヵ月間、NASHIM関係機関等への訪問及び講義等を受講後、専門領域での研修などに参加する予定です。片峰学長との懇談では、山下俊一理事が同席し、研修生の自己紹介や出身国の疾病状況に関する意見交換の後、片峰学長から充実した1ヵ月となるよう激励がありました。



懇談風景

NASHIMホームページ



NASHIM研修生との記念写真

[このページの先頭へ](#)

[プライバシーポリシー](#) | [サイトポリシー](#) | [免責事項](#) |

[ホーム](#) | [長崎大学について](#) | [学部・大学院・附属施設](#) | [修学案内](#) | [学生生活](#) | [研究活動・国際交流](#) | [就職情報](#) | [入試情報](#) |